

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	慢性便秘症患者への介入における当院作成便秘症治療薬フローチャートの有用性の検討
研究責任者	聖隷浜松病院 薬剤部 森園安未
研究実施体制	聖隷浜松病院
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～2027年 12月 31日
対象者	2025年4月から2025年11月までの間に聖隷浜松病院に入院した患者様が対象です。
研究の意義・目的	<p>慢性便秘症は、患者さんの生活の質の低下や合併症のリスクを伴う疾患であり、適切な治療が求められます。</p> <p>近年、新規薬剤の登場により、慢性便秘症の治療薬の選択肢が広がっています。一方で、薬剤の特性や患者背景に応じた適切な薬剤選択が求められる場面が増えていきます。</p> <p>そこで、経験年数に関わらず一定の治療レベルを提供できるフローチャートを作成することは有用と考えられます。</p> <p>本研究では、慢性便秘症治療薬選択のためのフローチャートを作成し、その有用性を検討することを目的とします。</p>
研究の方法	<p>当院に入院されている患者さんのうち、慢性便秘症の診断基準を満たす方を対象に、フローチャートを参照しながら治療を提案します。</p> <p>介入開始時と、その後1週間ごとにブリistol便形状スケールとCSSの評価を行います。</p> <p>また、診療録から以下の項目を調査します。</p> <p>患者情報(年齢、性別、身長、体重)、既往歴、常用薬、使用薬剤の投与量・投与期間、臨床検査値(血清アルブミン、AST、ALT、総ビリルビン、直接ビリルビン、PT%、PT-INR、ALP、γ-GT、BUN、血清クレアチニン、eGFR、マグネシウム、アンモニア、ナトリウム、カリウム)、副作用の発現状況、臨床転帰、薬剤管理指導記録、経過表、Barthel Index</p>
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 薬剤部 森園安未 TEL:053-474-2222(代表) 薬剤部 9:00~17:00 平日